



報道発表資料の配付日時 10月4日(月) 17時00分

発表項目 (行事名)	北海道めん羊生産振興事業「腹腔内視鏡による人工授精技術講習会」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>北海道めん羊協議会(会長 武藤浩史)では、優良な種めん羊の凍結精液を用いた効果的な人工授精技術を活用した種畜生産の推進に当たり、人工授精技術者を養成することを目的として、次のとおり「腹腔内視鏡による人工授精技術講習会」を開催します。</p> <p><行事の概要></p> <p>1 日時 令和3年10月7日(木) 13:30～16:30(受付13:00～)</p> <p>2 場所 (地独) 北海道立総合研究機構農業研究本部畜産試験場 繁殖羊舎(上川郡新得町字新得西5線39番地1)</p> <p>3 内容 道総研畜産試験場のめん羊を用いた腹腔内視鏡による人工授精(Lapa AI)の実演</p> <p>4 その他 見学者の申込みは、家畜防疫上、関係者に限定したことから受付を終了しております。</p>		
参考	<p>【Lapa AI (ラパ) とは】</p> <p>子宮内人工授精。雌めん羊の子宮に器具を用いて直接精液を注入。めん羊の人工授精の方法の中でも受胎率が高い。</p>		

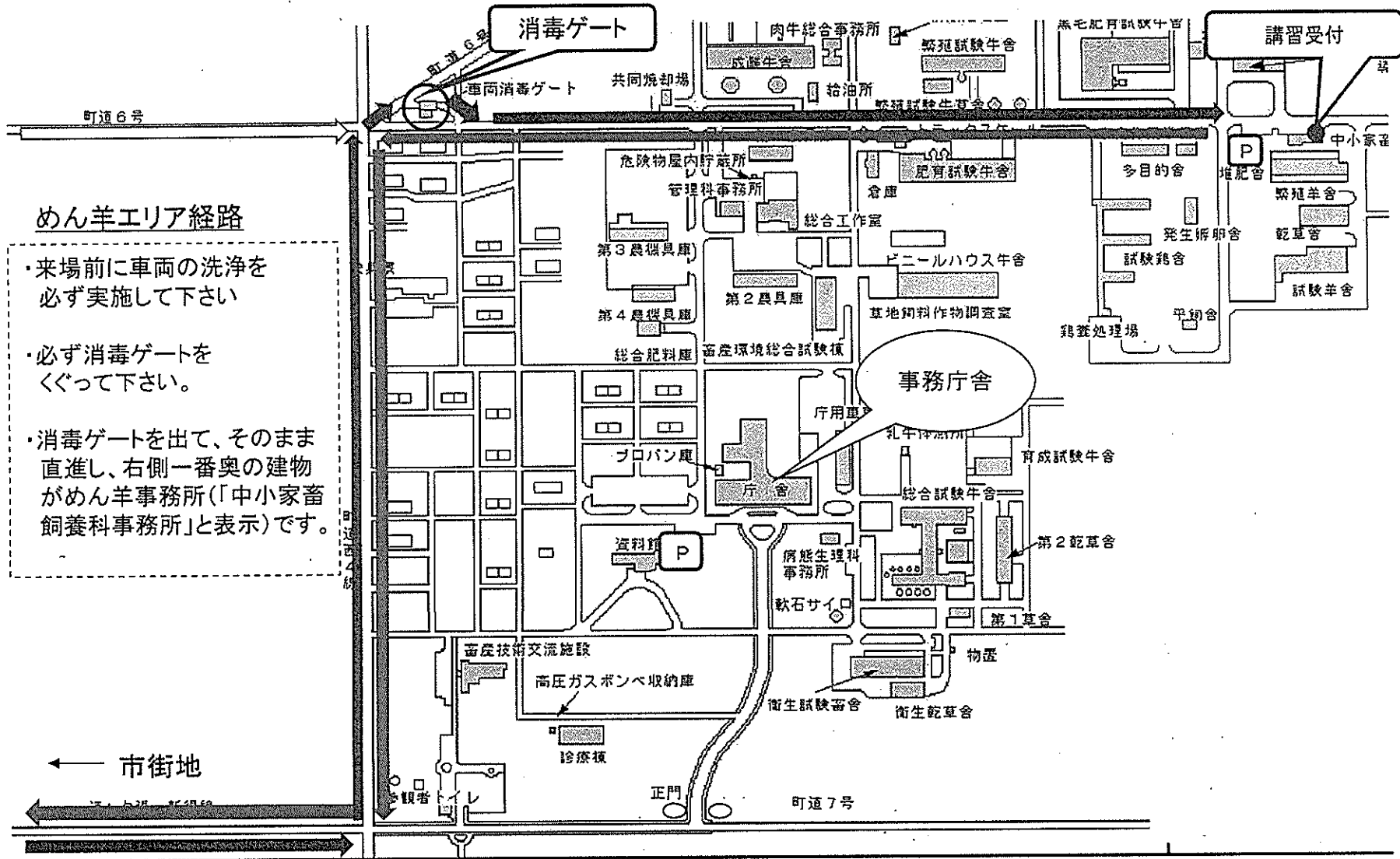
報道(取材)に当たってのお願い	<p>○ 北海道めん羊の生産振興に係る効果的な人工授精技術を、生産現場に広く普及したいので、積極的な取材をお願いします。</p> <p>○ 報道関係者は開催要領に記載の見学者とは別枠で入場を可能としておりますが、事前に入場者を把握するため、10月6日(水)までに北海道めん羊協議会事務局(tel:011-209-8553 担当:新家子(しんやこ))まで入場者の氏名等の情報を連絡し、当日は直接会場(別紙図面の「講習受付」)までお越しください。</p> <p>○ 会場では家畜防疫のため、主催者準備の防護服や長靴等を装着するなど、現地担当者の指示に従ってください。</p>		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	農政部生産振興局畜産振興課(担当者:柴、藤岡) TEL ダイヤルイン011-204-5439(内線27-756)
-------------	---

北海道めん羊生産振興事業
「腹腔内視鏡による人工授精技術講習会」開催要領

- 1 目的
優良種めん羊の凍結精液を用いた効果的な種畜生産を推進するに当たり、人工授精技術者を養成するため
- 2 主催
北海道めん羊協議会
- 3 共催
(地独) 北海道立総合研究機構農業研究本部畜産試験場、
(独) 家畜改良センター十勝牧場、北海道
- 4 日時
令和3年10月7日(木) 13:00~13:30 受付(中小家畜管理事務所)
13:30~16:30 技術講習会
- 5 場所
(地独) 北海道立総合研究機構農業研究本部畜産試験場 繁殖羊舎
(住所: 上川郡新得町字新得西5線39番地1
連絡先: 0156-64-0616 (畜産試験場総務課)
※受付及び繁殖羊舎までは別添の地図を参照の上、お越してください。)
- 6 講習内容
道総研畜産試験場のめん羊を用いた腹腔内視鏡による人工授精(Lapa AI)を実演
- 7 講習会の見学
(1) めん羊の人工授精及び改良増殖に携わる予定のある方などを対象に見学を可能とします。(5名程度)
(2) 見学を希望される方は、10月5日(火)までに別紙見学申込書を北海道めん羊協議会事務局((一社)北海道酪農畜産協会 担当: 新家子 tel:011-209-8553)に提出願います。受講の可否については、所要の審査を行った後に見学申込者にお知らせします。
- 8 注意事項
(1) 次にいずれかに該当する方は入場をお断りする場合があります。
 - ・当日、他の畜産関連施設への立ち入りしている
 - ・過去1週間以内に海外渡航歴がある
(2) 受付時に配付する長靴や防護服等を身につけて会場に入場願います。
(3) 会場では担当職員の指示に従ってください。

畜産試験場めん羊エリア訪問経路



めん羊エリア経路

- ・来場前に車両の洗浄を必ず実施して下さい
- ・必ず消毒ゲートをくぐって下さい。
- ・消毒ゲートを出て、そのまま直進し、右側一番奥の建物がめん羊事務所(「中小家畜飼養科事務所」と表示)です。